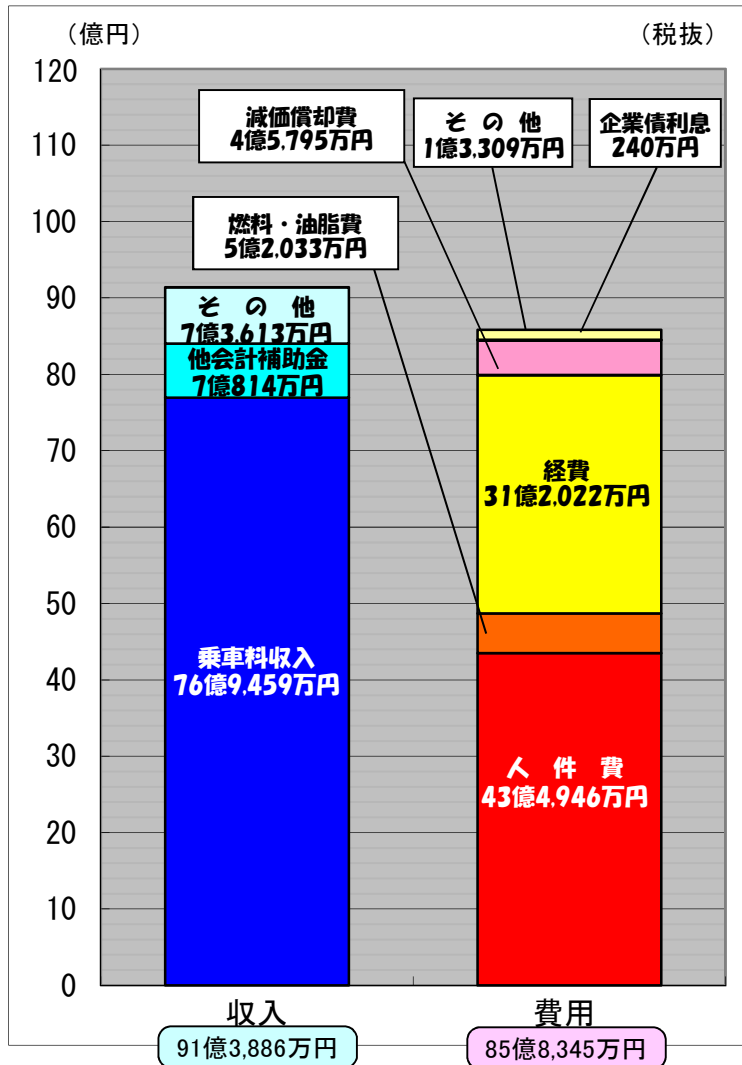


令和5年度 自動車運送事業会計収支状況

◆ 経営状況

令和5年度の収益的収支は、乗車人員が若干回復したことや、料金改定の平年度化による乗車料収入の増により、5億5,541万円の黒字決算となり、令和5年度未処理欠損金は33億3,667万円になりました。



(単位：万円、税抜)	
営業収益 (A)	778,280
乗車料収入	769,459
その他	8,821
営業外収益 (B)	135,606
他会計補助金	70,814
その他	64,792
特別利益 (C)	0
収入計 (D)=(A)+(B)+(C)	913,886

営業費用 (E)	844,796
人件費	434,946
燃料・油脂費	52,033
経費	312,022
減価償却費	45,795
営業外費用 (F)	13,549
企業債利息	240
その他	13,309
特別損失 (G)	0
費用計 (H)=(E)+(F)+(G)	858,345

純損益 (D)-(H)	55,541
-------------	--------

<乗車料収入・乗車人員の推移>

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	増減率
乗車料収入 (万円)	769,459	732,155	37,304	5.1%
乗車人員 (人)	43,872,674	42,363,065	1,509,609	3.6%
1日あたり乗車人員 (人)	119,871	116,063	3,808	3.3%

乗車人員がコロナ禍前の水準まで回復が見込めないことや、燃料価格をはじめとした物価上昇により、依然として厳しい事業環境が見込まれます。

こうした中においても、公共交通や公営バスとしての意義・役割を果たすために、持続可能な経営基盤の構築に取り組みます。

